

長なしの木

夢と笑顔と「ありがとう」が
あふれる 長幡小学校
令和7年 2月25日
第 28 号

上里の子供たちを育てる合言葉：あいさつ、返事、靴そろえ、集中した清掃（膝つき清掃）

【校長賞】提出された冊数：168冊 1冊以上提出した児童数：62名 2月21日現在



令和6年度も最後の月を迎えようとしています。「光陰矢の如し」とはよく言ったもので、特に3学期は、あっという間に一日が過ぎ去っていく感じがいたします。3学期の残された日々で、現学年の総仕上げに向かって邁進していく所存です。また、令和7年度のスタートがスムーズに切れるよう準備を進めてまいります。

3月も子供たちが、健康で安全に過ごせますよう御理解・御協力をお願いいたします。

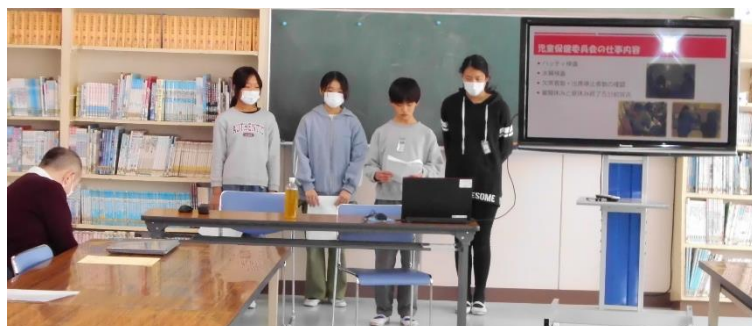
町長夢教室

小学校卒業を間近に控えた6年生を対象に、山下博一町長が自身の歩んできた道を語る「町長夢教室」が、2月17日（月）6年1組の教室で開催されました。山下町長から「趣味ややりたいことに夢中になって取り組んでみる」「自分の夢を書いてみよう。そして、夢の実現に向けて親にも協力してもらおう」「夢を追う中で、挫折を味わうことがあるかもしれないが、それもまた大事なこと」などのメッセージが送られました。また、児童からは町長の仕事等に関して、質問が投げかけられ、楽しいやり取りが展開されていました。



感染症と薬の服用

2月19日（水）、第2回学校保健委員会を本校図書室にて開催しました。学校薬剤師の筑井先生からは、インフルエンザとノロウイルスに対する予防や処置の仕方及び薬の服用について分かり易く説明していただきました。（右の写真）



また、児童保健委員会から、ハッティ検査の結果や感染症対策として活動していることについて、発表してもらいました。

（左の写真）



アウトリーチコンサート

アウトリーチコンサートは、一般財団法人上里町文化振興協会の事業で、地域の活性化と音楽文化の向上を目的として開催されているものです。

2月20日（木）プロの音楽家が、本校体育館で5・6年生を対象にコンサートを実施しました。演奏者と児童の距離も近く、また、演奏者との楽しいやり取りもあり、音楽の楽しさを十分に味わうことができたのではないのでしょうか。



声かけ合って

～なわとび大会（長縄）～

2月21日（金）、第2校時に全校児童が体育館に集まり、なわとび大会を実施しました。

体育の時間や休み時間等を使って練習してきた成果を、全校児童の前で発表することができました。クラスで円陣を組んだり、クラス全体の士気を高める声をかけたり、真剣に取り組む様子が見られました。また、うまく跳べない児童に、リズムをとる声をかけたり、回す縄のスピードを変えたりと、友達のことを考えた言動がいろいろな場面に表れていました。

＜なわとび大会の結果 3分間に跳んだ回数を2回合計したもの＞

学年	1	2	3	4	5	6
記録(回)	266	110	127	269	293	301



なわとび（長縄・短縄）を冬場の運動としてではなく、年間を通して体育の授業や遊びの中で取り組めるようにしていけると、児童の体力向上がさらに図られると思います。大変盛り上がった今年度のなわとび大会でした。来年度、どれだけ記録を伸ばせるか楽しみです。

